

第5回

「終活」セミナー 開催のお知らせ

主催：真宗大谷派光明寺



「終活」とは、死にゆくための準備、ということではないと思っています。
やがて終わりを迎えるであろうこの私の人生に向き合い、心配なことを相談・整理しつつ、今のいのちを安心して生きて往(ゆ)くための活動です。

元気に過ごしている今のうちから、少しずつ確認し、整理をして、大切な一日一日を安心して生きて行きましょう。

そのためには、どのようなことを準備すればよいのでしょうか。

お寺という場所で、一緒に考えてみませんか？

5回目となる今回の目玉は、『集活』のスズメ～人と集い、語らい、交流し、縁を紡ぐ～というテーマで、集活ラボ所長の星野哲(ほしのさとし)さんよりお話しいただきます。

星野さんはこのようにおっしゃいます。

財産の整理などの最低限の終活は必要ですが、それよりも、迷惑をかけ合える関係を紡ぐことのほうが大事だと感じるようになりました。人生を終えるための活動ではなく、そうした縁を集めるための活動という意味で「集活」と呼んでいます。

まさに、お寺で終活を行うことの大切な意味を伝えてくださっていると感じました。楽しみにしていただきたいと思います。

「仏教の終活」では、やがて死にゆくこのいのちを、どう生きて往くのか。何をよりどころに生きて往くのか、ということをお話ししたいと思っています。

参加費は無料です。どなたでもご参加いただけますので、ぜひ、この機会に「終活」そして「集活」について考えてみませんか？

参加ご希望の方は、お寺までご連絡ください。

日時：2020年5月30日(土) 14時～16時ころ

会場：真宗大谷派 光明寺(江東区千田 9-7 TEL:03-3644-3043)

詳しくは、裏面をご覧ください

一日程

13時30分 開場

14時 開会 住職挨拶

14時 5分 セミナー①

「仏教の終活」

光明寺住職 小林尚樹



14時30分 セミナー②

「『集活』のススメ

～人と集い、語らい、交流し、縁を紡ぐ～

集活ラボ所長 星野哲(さとし)さん

星野哲さんプロフィール

ライター（主なテーマは人生のエンディングにかかわる分野全般、寺院関連、居場所など）であり、立教大学社会デザイン研究所研究員（人生のエンディングを社会でどう支えるかがテーマ）。元朝日新聞記者（終活関連全般、ライフエンディングに関する分野の取材）。著書に、『遺贈寄付 最期のお金の活かし方』（幻冬舎）、『「定年後」はお寺が居場所』（集英社新書）、『終活難民 あなたは誰に送ってもらえますか』（平凡社新書）ほか。

15時30分 茶話会

（質問など、自由におしゃべりしましょう）

※ペットボトルのお茶をご用意しています！

16時 閉会

参加ご希望の方は、お電話いただくか、メールまたは FAX をお送りください。

Mail : koumyouji@koumyouji-fukagawa.or.jp

Fax : 03-3644-3075

Tel : 03-3644-3043

お名前		お電話番号	
ご住所			